



<2019年7月号>

148号 2019.07.01 配信

天までとどく青笹に五色の短冊、令和の思いを込めて、皆様は何をお願いしますか。本格的な暑さが、すぐそこまで迫っています。体調をくずされませんようお元気で過ごしてください。

■同窓会だより

◆幹事会 開催報告

6月15日(土)2019年度幹事会を開催しました。(新幹事4名含め150名出席)第1部では、理事長・総長 坂東眞理子先生から、9月に米国テンプル大学ジャパンキャンパスが本学に移転することで日本初のスーパーグローバルキャンパスが誕生し、様々な学生が交流する本学のダイバーシティ環境が加速するという構想をお聞きしました。

第2部で、学長 金子朝子先生に、来年度環境デザイン学科が独立し6学部14学科になること、本学が日本人学生の留学比率ランキングで国内840大学のうちトップ100に入っていることなど具体的な現状を伺いました。その後、数名の幹事にクラス会の工夫等をお話しいただき、盛会の中、交流を深めることができました。

◆光葉同窓会奨学金授与式を7月12日(金)に行います。

予告！【2019年度 ワーキングネットワーク秋祭り】のお知らせ

日時：9月28日(土) 13:30~16:00

会場：昭和女子大学 西キャンパス光葉同窓会研修室(仮称)

第一部 講演会

演題：「楽観主義的な思考へ… (仮題)」

講師：古川 真人 先生(昭和女子大学・名誉教授)

第二部 情報交換会・懇親会 参加費：1,000円

★ 詳細はメルマガ8月号でお知らせいたします。

■学園だより

◆7月21日(日)第3回オープンキャンパス 10:00~15:00

理事長・総長 坂東眞理子先生による「昭和女子大学が目指す人材育成」についてのミニ講演、入学後のキャリア支援と卒業生の進路状況や動向についての説明があります。

■ 広げよう光の葉

市山実奈さん

2011年 生活環境学科卒

・学生時代～短期大学の助手時代に学んだこと

環境デザイン学科の前身・生活環境学科を卒業してすぐに、2014年に廃止された昭和女子大学短期大学部文化創造学科の助手として就職したのが8年前のことになります。3年後に短大を閉じるという終着点があったため、3年間という任期付きの契約でした。学生時代に勉強していたAdobe関係のソフトを、今度は授業補助で教える側に回り、必死になって覚えたのがいい思い出です。

・現代教育研究所職員として

3年後、短大を無事に閉じると、少し間を空けて同じく昭和女子大学現代教育研究所で働くことになりました。短大を閉じたと思えば今度は研究所の開所に携わることになり、4年半かけて様々なプロジェクトのお手伝いをさせていただきました。その中でも現在中高部で行っているCo-Creative Learning Session(通称:コクリ)は各回が楽しみになり、最終回は発表を見て涙ぐんでしまうほどみっちり張りついてお仕事をさせていただきました。チラシのデザインをし、年間を通して講座に携わり、最終的に全講座と学生たちの発表会の様子を冊子にまとめさせていただきました。

文化創造学科の頃よりも学生を相手にした仕事をするのが減っていましたが、コクリで附属の中高生と学部生と接する機会が増え、リアルの声を聞きながら仕事ができるのが嬉しく、刺激になりました。

・会社の設立と夢

任期満了で現代教育研究所の職員としての仕事を終え、これを書いている現在、二ヶ月が経ちました。右も左もわからない中、勉強をしながらですが、自身一人が社員であり社長でもあるパープクリエイト合同会社を設立しました。学生時代と仕事で培ったスキルを元に、チラシや冊子のデザインをしています。ありがたいことに今までにお世話になった方々からご依頼をいただいております、一年目ながらも忙しい毎日を送っております。

30歳になれば落ち着いた大人になるだろうと勝手に思っていた私ですが、定年後もハツラツとして活動する恩師や先生方を見ていると、私も常に新しいことに挑戦していきたいと思うようになりました。また、会社を作ったことで新しくやりたいことが生まれてきます。自分で青色申告をするので年内に簿記の資格を取ろうと思っていますし、大好きな日本酒のラベルデザインをさせてもらいたいという夢もできました。先日好きな酒蔵の営業の方と名刺交換をしてきました。

やりたいことが定まるとどう動けば最善かがわかるようになってきます。これからは自分で自分の道を作りながら会社を安定させ、より多くのことができる自分になりたいと思います。

End